

重点目標一覧表

担当部局名 生活環境部

【平成24年度重点目標】

【平成25年度重点目標】

重点目標	地球温暖化防止対策の推進と放射線を含む生活環境の保全	重点目標	資源循環型社会の形成に向けたごみ減量化の推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
1	<p>上田市環境基本計画の中間見直し 新たな自然エネルギーの利活用モデル 自然エネルギー・省エネルギーの普及</p> <p>上田市役所の温暖化防止対策の推進 環境保全のための施策の推進と環境放射線測定の実施</p>	<p>4回の審議を経て2月に答申、3月決定 市民団体と協働しての研究を実施 太陽光・熱施設設置852件、雨水貯留槽設置33件、防犯灯のLED化2,823基</p> <p>第三次エコオフィスうえだを策定 一斉河川パトロールを実施。アレリウリ駆除の実施 空間放射線測定を市内7ヶ所8地点で延べ286回実施</p>	<p>資源循環型施設建設に向けた広域連合との連携と協力 生ごみ堆肥化モデル事業の推進 廃棄物の排出抑制及び適正処理の啓発とごみ減量化の推進</p> <p>ごみの資源化の推進</p>	<p>新たな提案の実現に向けた連携協力 生ごみ堆肥化量の拡大 可燃ごみ処理量 H24年度比 350トン（1%） 生ごみ堆肥化機器の普及促進</p>
2	<p>資源循環型社会の形成に向けたごみ減量化の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>生ごみ資源化施設建設に向けた研 究事業の実施</p> <p>ごみの資源化の推進 廃棄物排出抑制、適正処理の啓発とごみ減量化の推進</p> <p>資源循環型施設建設に向けた広域連合との連携を推進</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>モデル事業による生ごみ堆肥化量 約5.4トン 農地での製造した堆肥の実証実験を実施 生ごみ堆肥化機器利用実態調査を実施 可燃ごみ処理量 H23年度比192トン増（0.54%増） 広域連合と共催による説明会を開催（9回）</p>	<p>重点目標</p> <p>再生可能エネルギーの利活用と地球温暖化防止対策の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>再生可能エネルギー利活用の推進 上田市地域新エネルギービジョン中間見直し 自然エネルギー・省エネルギーの普及</p> <p>第三次上田市役所地球温暖化防止実行計画の推進 環境保全のための施策の推進と環境放射線測定の実施</p>	<p>期限・数値目標等</p> <p>公共施設等を利用した事業の検討 9月までに諮問、審議、答申 太陽光・熱施設設置520件、雨水貯留槽設置38件、防犯灯のLED化2,890基 夏・冬の節電対策と省エネの推進 全市一斉アレチウリ駆除の実施と放射線測定の継続</p>
3	<p>重点目標</p> <p>犯罪や交通事故のないまちづくりと暴力団排除の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>地域住民の防犯意識を高め、地域における安全活動を推進 暴力団排除条例に基づき、社会全体で暴力団の排除を進める 駅前パトロール、夏祭り等における防犯パトロールの実施</p> <p>子どもと高齢者の交通事故を防ぐための交通安全施策の推進 シートベルト、チャイルドシートの着用率の向上</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>自治会等への防犯講習会10回実施 契約書の変更、基準の改正等を実施 駅前パトロール30回実施（延べ717人参加） 夏祭りパトロール2回実施（延べ364人参加） 子どもを主な対象とする安全教室を延べ96回実施 目標数値を越える97%を達成</p>	<p>重点目標</p> <p>犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>防犯意識の高揚と地域における安全活動・暴力団排除の推進 駅前パトロール、夏祭り等における防犯パトロールの実施 子どもと高齢者の交通事故を防ぐための交通安全施策の推進 全席シートベルト、チャイルドシートの着用率の向上 悪質商法や特殊詐欺などの消費者被害防止対策の実施</p>	<p>期限・数値目標等</p> <p>地域防犯パトロールの充実 駅前パトロール30回実施など 子どもを主な対象とする安全教室を100回実施 シートベルト着用率97%以上 一般、若者、高齢者など世代別啓発の実施、消費生活講座の開催</p>
4	<p>重点目標</p> <p>市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>市営住宅の住環境整備の推進 （現年度分を重点とする）住宅使用料の収納率の向上 誠意が見られない滞納者に対する法的措置を視野に入れた取組</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>下水道接続事業等6事業を実施 2月末現在収納率（現年分）、前年対比1.62ポイント増 悪質な入居者1名及びその連帯保証人に対して 明渡請求訴訟に係る訴えの提起を実施</p>	<p>重点目標</p> <p>市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>市営住宅の住環境整備の推進 （現年度分を重点とする）住宅使用料の収納率の向上 誠意が見られない滞納者に対する法的措置を視野に入れた取組</p>	<p>期限・数値目標等</p> <p>下水道接続事業等4事業のほか 新たに耐震診断事業を実施 現年度分95%、滞納繰越分10% 訴えの提起を3件以下予定</p>

市長指示事項	市長指示事項
<ul style="list-style-type: none"> ・自然エネルギーへの対応は、しっかりとしたビジョンを持ち政策企画課等関係課と連携し取り組むこと。また、企業の取組に対する支援策を検討すること。 ・再生可能エネルギーの利活用については、上田市の優位性を発揮できるよう取り組むこと。 ・生ごみ資源化の研究事業は、成果が表れるよう鋭意取り組むこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資源循環型社会について、住民意識の醸成が図られるよう機会を捉え説明し、理解が得られるよう鋭意取り組むこと。 ・可燃ごみの減少については、啓発に力を入れ継続して鋭意取り組むこと。 ・再生可能エネルギーについては、継続的な取組を行うこと。